報告事項（2） 令和８年度事業計画並びに収支予算について

令和８年度事業計画書

令和８年４月１日から令和９年３月３１日まで

【事業実施の基本方針】

森や緑は、水源のかん養、二酸化炭素の吸収、生物多様性の保全など多様な機能を有しており、県民の生活を支えている。

このため、県民に緑の募金への協力を依頼する活動を行うとともに、募金を活用して、森や緑の育成活動への支援と普及啓発、子どもたちの森林環境学習等を推進する。

【実施計画】

Ⅰ　森林整備・緑化推進事業

１　緑と水の森林ファンド事業（公益社団法人国土緑化推進機構の助成事業を活用）

(1)　地域緑化イベント等の開催

県民に対し森林の多面的機能や森林整備の重要性を普及啓発するため、県立ふるさとの森公園でのイベントやひょうご木材フェアの開催等に対して助成する。

ア　実施主体：県立ふるさとの森公園管理者等

イ　予 算 額：４００千円

(2)　緑の少年団活動助成事業

次代を担う子どもたちが、森林環境学習等を通じて森や緑に関する知識を深められるよう、全県的な緑の少年団の育成に取り組む「兵庫県緑の少年団連盟」の活動に対して助成する。

ア　実施主体：兵庫県緑の少年団連盟

イ　予 算 額：２，５４０千円

２　森林保全活動支援事業

(1)　ゴルファー協力金による緑化事業（公益社団法人ゴルフ緑化促進会の助成事業を活用）

公益社団法人ゴルフ緑化促進会の会員である県内ゴルフ場での募金を基に、同会からの支援を受けて、学校・公園等での緑化活動に対して助成する。

ア　実施主体：学校・公園等の管理者

イ　予 算 額：２００千円

(2)　学校林を活用した森林環境教育促進事業（公益社団法人国土緑化推進機構が直接執行）

学校林を所有する小学校での森林環境教育を促進するため、地域団体等が実施する森林整備や学習活動に対し、公益社団法人国土緑化推進機構が助成する。

ア　実 施 主 体：地域団体

イ　助成予定額：３００千円

3　企業の森づくり活動事業

企業や団体が、社会貢献の一環として森林の整備・保全に取り組む「企業の森づくり」を促進するため、県や市町とともに企業等の活動に対する助言等を行う。

(1)　協定締結状況

※は活動休止中

区 分	企業・団体名	締結年度	活　動　地	面積(ha)
1	生活協同組合コープこうべ	H20	西宮市越水字社家郷山	18.0
※　2	株式会社東芝	H20	宍粟市波賀町上野字上東山	36.0
※　3	コカ･コーラ ボトラーズジャパン株式会社	H20	小野市黍田町高山、臼谷	10.0
※　4	川崎重工業株式会社	H20	多可町八千代区大和西谷他	14.0
※　5	関西電力労働組合	H22	三木市細川町槙山	1.0
※　6	富士ゼロックス兵庫株式会社	H22	神戸市北区大沢町神付	1.0
7	サントリーホールディングス株式会社	H22	西脇市黒田庄町門柳	1,053.0
8	グローリー株式会社	H23	姫路市夢前町菅生澗	40.0
※　9	神戸経済同友会	H23	神戸市北区山田町下谷上	3.0
※ 10	黒田電気株式会社	H23	川西市黒川	1.0
※ 11	旭硝子株式会社高砂工場	H23	加東市上久米	1.0
※ 12	全神戸製鋼労働組合連合会･株式会社神戸製鋼所	H23	三木市細川町槙山	2.0
※ 13	株式会社チュチュアンナ	H24	川西市黒川	1.0
14	株式会社カネカ高砂工業所	H24	多可町八千代区大和東谷	1.0
※ 15	三菱日立パワーシステムズ株式会社高砂工場	H24	高砂市阿弥陀町阿弥陀	1.0
16	シスメックス株式会社	H24	小野市河合西町	2.0
※ 17	株式会社TIENS JAPAN	H24	宝塚市境野(県立宝塚西谷の森公園)	1.3
※ 18	関西電気工事工業協同組合	H25	加古川市平荘町	2.0
19	住友ゴム工業株式会社加古川工場	H25	高砂市阿弥陀町阿弥陀	0.1
20	川崎重工業株式会社	H26	多可町中区牧野(多可町余暇村公園)	7.2
21	虹技株式会社	H28	姫路市夢前町寺(県立ゆめさきの森公園)	1.0
22	KOBELCOグループ･全神戸製鋼労働組合連合会	H28	三木市福井(県立三木山森林公園)	5.0
23	関西電力労働組合	H28	加西市笹倉町	8.5
24	大阪ソーダ労働組合	H28	加東市上久米(県立やしろの森公園)	6.0
25	三菱電機株式会社高周波光デバイス製作所	H29	加東市上久米(県立やしろの森公園)	1.0
26	株式会社日本海水	H29	宍粟市山崎町上比地(県立国見の森公園)	3.0
27	日立建機株式会社　播州工場	H30	三木市福井(県立三木山森林公園)	1.8
28	川崎重工業株式会社	H30	小野市黍田町高山、臼谷	10.0
29	コカ･コーラ ボトラーズジャパン株式会社	R元	丹波篠山市川原(県立ささやまの森公園等)	655.0
30	アサヒ飲料株式会社明石工場	R3	神戸市北区山田町藍那(キーナの森)	0.3
31	TOYO TIRE 労働組合	R3	加東市上久米(県立やしろの森公園)	0.2
32	三菱電機株式会社系統変電システム製作所赤穂工場	R4	赤穂市有年横尾	4.9
33	メットライフ生命保険株式会社	R4	神戸市北区山田町藍那(キーナの森)	2.5
34	阪急阪神不動産株式会社	R5	神戸市北区山田町藍那(キーナの森)	2.6
35	株式会社ニッスイ	R5	姫路市香寺町行重･土師(こうでら健康の森)	17.0
36	フルサト･マルカホールディングス株式会社	R5	宝塚市境野字保与谷(県立宝塚西谷の森公園)	1.6
37	山陽特殊製鋼株式会社	R6	姫路市山田町南山田(藤ノ木山自然公園)	1.5
38	大和工業株式会社	R6	姫路市山田町牧野　(牧野自然公園)	1.0
39	株式会社住友倉庫	R7	宝塚市境野字保与谷	2.9
40	石原産業株式会社	R7	小野市来住町	0.9
計　40企業･団体(内、※休止中:13企業･団体)			計　40箇所(内、※休止中 : 13箇所)	1,922.3

(2)　令和８年度新規取組目標　　３企業・団体

４　広報誌の発行

緑の募金の趣旨のほか、緑化作品コンクールの審査結果、森林ボランティア団体の活動状況等を広く県民に普及啓発するため、「みどりの風」を年２回発行する。

(1)　発行時期：秋季(１０月)、春季(３月)

(2)　発行部数：各２，０００部

５　ひょうご森づくり活動賞の表彰

県民の森林整備への参加促進を図るため、模範的な森づくり活動を継続的に行っている森林ボランティア団体等を表彰する。

Ⅱ　緑の募金事業計画

１　緑の募金活動推進事業

(1)　募金目標額

緑の募金の目標額は、近年の状況を踏まえて４８，０００千円(令和７年度同額)とする。

(2)　重点推進期間

募金の期間は通年とするが、特に次の期間を重点推進期間として取り組む。

春季：４月１日～　５月３１日

秋季：９月１日～１０月３１日

(3)　募金方法

家庭募金、企業募金を中心に募金を依頼することとし、より幅の広い年代層からご協力いただけるよう、キャッシュレス募金に取り組むとともに、緑の募金機能付きの飲料水自動販売機の設置を促進する。

また、従来の家庭募金や企業募金の規模を維持しつつ、市町緑化推進委員会並びに市町行政部局(以下「市町緑化推進委員会等」と記載)との連携を図りながら、企業・団体等新たな募金協力者の確保にも努める。

(4)　募金の使途

募金は、後記２～５の森と緑とのふれあい支援事業、市町緑化推進委員会等への緑の募金交付事業及びひょうご里山フェスタ共催事業等に充当し、森林整備や地域緑化の推進のほか、森や緑の重要性に係る県民への普及啓発に活用する。

(5)　顕　彰

募金に多大な協力のあった企業・団体に対し感謝状を贈呈するとともに、大きな貢献のあった市町緑化推進委員会等を表彰する。

２　森と緑とのふれあい支援事業

⑴　森林保全活動支援事業

森林ボランティア活動支援事業

森林ボランティア等が行う森林整備活動等に対して助成を行う。

(ｱ)　実施主体：森林ボランティア団体等１１団体

(ｲ)　予 算 額：２,２２７千円

⑵　森林学習体験活動支援事業

ア　森林学習体験支援事業

次代を担う子どもたち等を対象にした森林学習活動に対して助成を行う。

(ｱ)　実施主体：森林ボランティア団体等８団体

(ｲ)　予 算 額：２,８３４千円

イ　緑の少年団活動支援事業

緑の少年団の森林学習活動等に対して助成を行う。

(ｱ)　実施主体：兵庫県緑の少年団連盟

(ｲ)　予 算 額：１,０００千円

⑶　ふるさとの巨樹等保存事業

地域にとって重要な存在である巨樹等の保存に対して助成を行う。

ア　実施主体：４団体

イ　予 算 額：１,０６５千円

【注記】

森と緑とのふれあい支援事業は、実施希望があったもののうち、事業実施要領で定める次の事項について特に緊急性が高いものを採択する。

①　森林整備や森林環境学習の促進が期待できること

②　事業実施後の維持管理ができる体制があること

③　ふるさとの巨樹等保存事業にあっては、地域住民にとって重要な樹木であり、事業実施後の当該樹木の生存が明らかなものであること

また、採択に当たっては、緑の募金活用の公平性に十分配慮しながら、各市町緑化推進委員会等における緑の募金実績額等にも配慮する。

３　緑の募金交付事業

⑴　公益社団法人国土緑化推進機構への交付金

緑の募金の全国組織である公益社団法人国土緑化推進機構が全国規模での緑化事業を行うのに必要な経費の一部を同機構に交付する。

ア　対象者：公益社団法人国土緑化推進機構

イ　予算額：６６１千円

(2)　地域活動助成金

市町緑化推進委員会等が自ら行う緑化事業及び市町緑化推進委員会等が地域の団体の緑化活動を支援するのに必要な経費の一部を交付する。

ア　実施主体：市町緑化推進委員会等

イ　予 算 額：２４，０００千円

【注記】

地域活動助成金は、市町緑化推進委員会等が、森林の整備や地域緑化の推進のほか住民等への緑化思想の普及啓発を目的に企画・実施する取組に対して、市町緑化推進委員会等を経由して募金のあった額の５０％を上限として交付する。なお、募金活動の促進を図るため、各市町ごとに募金額を世帯数割して算出し、一定の割合で上乗せして配分する。

1世帯当たりの募金額	上乗せ率
100円以上	15％
60円以上100円未満	10％
20円以上60円未満	5％

（人口２０万人以上の市において、１世帯当たり２０円以上の募金がある場合はさらに５％上乗せ）

４　ひょうご里山フェスタ共催事業

県民が森や緑の多様な機能を知り、手入れの大切に関する理解を深める「ひょうご里山フェスタ２０２６」を県並びに加東市と共同で開催する。

(1)　時　期：令和８年１１月初旬

(2)　場　所：加東市内

(3)　予算額：５，０００千円（負担金）うち緑の募金の活用は４，０００千円

５　緑化作品コンクールの実施

緑化思想の普及啓発を図るため、県内の児童・生徒を対象として、緑化ポスター及び緑化標語のコンクールを実施する。

(1)　対象学校：県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校

(2)　入選作品の取扱

入選作品の作者に対して、当協会会長から表彰状を贈呈するとともに、特に優秀な作品は、当協会が作成する緑の募金のポスター、チラシ等への利用のほか、公益社団法人国土緑化推進機構が主催する国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール・標語に応募する。